

日本画独特の繊細な表現を楽しむ
千葉県美術館『文人として生きる一浦上玉堂と春琴・秋琴 父子の芸術』
にて単眼鏡の無料レンタルを実施

総合光学機器メーカー株式会社ビクセン(本社：埼玉県所沢市、代表取締役：新妻和重)は、千葉県美術館(千葉県)に協力し、11月10日(木)より開催中の特別展「文人として生きる一浦上玉堂と春琴・秋琴 父子の芸術」(12月18日(日)まで)にて単眼鏡の無料レンタルを実施します。日本画ならではの緻密な筆遣いや繊細な描写を、単眼鏡を使ってみることでより深く堪能することができます。



文人として生きる一浦上玉堂と春琴・秋琴 父子の芸術 | 2016年11月10日(木)～12月18日(日)
 千葉県立美術館

単眼鏡は、絵画に描かれた緻密なタッチを鑑賞したり、博物館のケースの中にある資料の小さな文字を読んだりするのにたいへん役立ちます。作品の細部までを見ることができるので、肉眼ではわからなかった、作品の新たな魅力の発見につながります。最近では、美術作品の魅力をわかりやすく伝える単眼鏡を使ったツアーが開催されるなど、単眼鏡を使って美術を楽しむ方が増えています。

今回ビクセンは、単眼鏡での美術鑑賞の魅力を体験いただくため、千葉県美術館で開催中の特別展「文人として生きる一浦上玉堂と春琴・秋琴 父子の芸術」に協力し、特別展入場者を対象に単眼鏡「マルチモノキュラー4×12」を無料で貸し出します。ぜひ、驚きの鑑賞体験をお楽しみください。

<マルチモノキュラー4×12>

「マルチモノキュラー4×12」は倍率4倍、口径12mmの単眼鏡です。レンズ全面に反射防止多層膜コーティングを施し、光の損失を高いレベルで抑制しています。コントラストの高い視野が得られ、室内でも細部まで観察が可能です。また、ポケットに入れて持ち運べ、かつ約20cmの近距離から焦点を合わせられるので、美術鑑賞に使い勝手のよい仕様となっています。



マルチモノキュラー4×12

<単眼鏡レンタルについて>

千葉市美術館

レンタル料：無料

受付場所：入館受付

台数：先着 10 名様分



浦上玉堂《山翁嘯咏図》個人蔵

特別展『文人として生きる—浦上玉堂と春琴・秋琴 父子の芸術』

期間 : 2016年11月10日(木)~12月18日(日)

※会期中大幅な展示替え・頁替えがあります。

前期：11月10日(木)~12月4日(日)

後期：12月6日(火)~12月8日(日)

観覧料 : 一般：1,200円(960円)

大学生：700円(560円)

小・中学生、高校生無料

※カッコ内は前売り・団体・65歳以上の方。リピーター割引あり。

会場 : 千葉市美術館

〒260-8733 千葉市中央区中央 3-10-8 TEL : 043-221-2311

開館時間 : 日~木曜日 10:00~18:00

金・土曜日 10:00~20:00

※入場受付は閉館の30分前まで

休館日 : 11月21日(月)、11月28日(月)、12月5日(月)

URL : http://www.ccma-net.jp/exhibition_end/2016/1110/1110.html

<WEB サイト>

千葉市美術館

<http://www.ccma-net.jp/>

株式会社ビクセン

単眼鏡特設ページ「単眼鏡が広げる美術鑑賞の世界」

<https://www.vixen.co.jp/lp/monocle/index.html>

特別展『文人として生きる—浦上玉堂と春琴・秋琴 父子の芸術』の見どころを解説したページはこちら

<https://www.vixen.co.jp/lp/monocle/cnts/01.html>

ビクセン web サイト

<https://www.vixen.co.jp>

<株式会社ビクセン 会社概要>

代表取締役 新妻和重

創業 1949年 本社 埼玉県所沢市

天体望遠鏡、双眼鏡、顕微鏡、フィールドスコープ、ルーペなどの設計、製造を行う光学機器メーカー

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ビクセン

企画部 都築(つづき)・藤田(ふじた)

TEL 04-2944-4000 FAX 04-2944-4045
Email tsuzuki@vixen.co.jp • fujita.a@vixen.co.jp